

市民の声・世論に押され 議員報酬・政務活動費は据え置きへ

12月13日の議会活性化特別委員会において、議員報酬は、多数決で、現状維持となりました。(引き上げは、市民連合のみ) 政務活動費も、全員一致で現状維持となりました。

日本共産党は、一貫して、「議員報酬の財源は、市民の血税であり、引き上げは行うべきでない。年金や給与の引き下げなど厳しい市民の暮らしの下で、市民の理解が得られない」と引き上げ反対を主張してきました。

前回の検討委員会では、市民連合とくまもと未来は、「引き上げ」の方針、自民・公明党は、「検討中」でした。その後、自民党は、12日の団会議では、「引き上げ」の方針でした。

しかし、世論や地元紙で大きく報道されたこともあり、現状維持に変わりました。

議員定数は、現条例の48に決まりました。(中央：11人、東：13人、北：10人、西：6人、南：8人)

「平成の合併」政令市比較(議員報酬・政務活動費・費用弁償、定数)

自治体名	議員報酬 月額(円)	政務活動費 月額(円)	費用弁償 日額(円)	定数(人)	人口(人)
熊本市	67万1000	20万	5000~7000	48	73万人
堺市	78万	30万	なし	52	84万
岡山市	71万	13.5万	なし	52	71万
浜松市	64万8000	15万	なし	46	79万
相模原市	67万	10万	公共交通運賃	49	71万
静岡市	66万3000	25万	公共交通運賃	48	71万
新潟市	65万3000	15万	なし	51	80万

20億円の花畑広場ムダづかいストップを! 3000名以上で「住民監査請求」提出

12月16日、花畑広場のムダづかいをただす会(池田義一代表)は、20億円の差し止めを求める住民監査請求を3000名以上の署名を添えて提出。

やむにやまれぬ思いで・・・

記者会見で、竹内重年弁護士は、「市民は、やむにやまれぬ思いで、監査請求を行った。行政は、政策が妥当かどうか、住民の声で決めるべきだ。市民の財産を壊し、広場にするプロセスに合理性がない」と監査請求の意義を強調されました。



中島熙八郎県立大学名誉教授は、「産業文化会館は、堅牢な建物であり、壊すのは、時代遅れの発想。価値あるものを残し、文化財とすることが熊本の個性をつくる」と解体の問題点を指摘されました。

(控室から)
一致点で共同して高齢者の生きがい奪つな!
なすまどか

高齢者生きがい作業所の廃止方針を示した熊本市に対して、私の所属する福祉子ども委員会では、「利用者の声を聞き、(機能存続にむけ)できる限りのことに取り組みむこと」とする要望を委員総意で取りまとめることができました。

自民、公明、市民連合、くまもと未来など様々な党派があるなかで、政策・立場は違えども、「高齢者の生きがいを奪つことは許されない」との一致点で共同が広がったことをとても嬉しく思います。

委員会当日も、利用者の方が陳情書の趣旨説明を行い、「高齢者にとってかけがえのない場所」引きこもりがちだった生活が作業所に通うようになって変わった「生きがいを奪わないでほしい」と切実な思いを直接議員に訴えました。

利用者の熱心な訴えや行動が今回の委員総意の取りまとめにつながったのだと思います。

「日本一住みやすい政令指定都市」などのスローガンを掲げながら、市民にとってかけがえのない事業をバツサリと切り捨てる幸山市政。住民の福祉増進こそ自治体の仕事です。

引き続き、議員・職員のみならずとも知恵を出し合いながら、生きがい作業所存続のために全力を尽くす決意です。

日本共産党 市議会だより

発行：日本共産党熊本市議団
ますだ牧子 上野みえこ なすまどか

熊本市手取本町1-1 議会棟3階

NO. 880
2013年12月22日
電話 328-2656
FAX 359-5047

メール: kumamsu@gamma.ocn.ne.jp
ホーム: http://www.jcp-kumamoto.com/

全ての小中学校の普通教室にエアコン設置を！

なすまどか議員は一般質問のなかで、小中学校の普通教室へのエアコン設置を求めました。現在、熊本市では、図書館など一部の教室にエアコンが設置されているものの、普通教室においては夏は扇風機、冬場は小学3年生までのス

トーブ設置にとどまっています。下の表の通り政令指定都市20市中、9都市においては、設置済みまたは順次設置が進められています。

学習に励む子ども達に快適な教育環境を整備することは急務の課題です。

政令指定都市における普通教室へのエアコン設置状況

	普通教室	
	小学校	中学校
さいたま市	設置済み	設置済み
横浜市	2013年設置予定	2013年設置予定
川崎市	設置済み	設置済み
名古屋市	2015年設置予定	2013年設置予定
京都市	設置済み	設置済み
大阪市	2014年より順次設置	設置済み
神戸市	2015年設置予定	2013年設置予定
広島市	2015年設置予定	2015年設置予定
福岡市	2017年までに設置予定	2017年までに設置予定

暑い教室～30℃を超える日が34日中25日

教育委員会が2008年度に行った教室の室温調査において、30℃を超えた日が34日中25日（7・9月、午後2時）あったことも答弁の中で示されました。幸山市長は、

エアコン設置の有用性は認めたものの、体育館天井落下防止や老朽化対策を優先させることを理由に具体的な設置計画を示しませんでした。

福岡市～猛暑・PM2.5対策に来年度から冷暖房設置

福岡市は、猛暑とPM2.5対策で窓の開放ができないなどを理由に、来年度から4年間で全ての小中

学3000教室に冷暖房設置を進める予定です。総事業費は62億円で、1/3は国からの補助で賄います。

職員の増員で長時間残業の解消を！

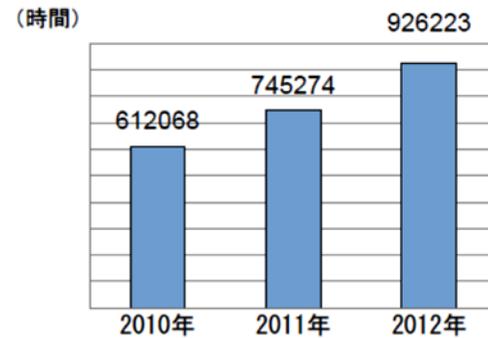
市職員の長時間残業の解消について取り上げました。9月議会での指摘後、市役所各課には残業縮減を求める通知が出されましたが、人を増やす具体的な取り組みは進んでいません。なす議員は「業務が多く人員が追い付いていない職場に、残業を減らせと通知しても負担は軽減されない。職員を増やし長時間残業の解消を図るべき」と指摘しました。

職員から寄せられた手記

「政令指定都市になり、市民サービスの向上につながっていることは、素晴らしいことです。しかし、それに伴い、当然、業務も増え、実感としては、おおむね1カ月分の業務増となり、結果、超過勤務時間もかなり多くなっています。平日は21時ごろまでほとんどの職員が残っており、土曜、日曜日にも、つねに3分の1の職員が出勤しています。いい仕事をするには、心身ともに健康な状態で働ける職場環境が不可欠です。このままでは、病気するのではないかとみな心配しています。効率よく業務を進めていくよう、職場内でも意見を出し合っています。また、ワークシェアリングできる場所は、嘱託の方を増員できないかという意見もでています。

忙しいせい、以前に比べ、職場がカリカリギスギスしてきているようです。職員間のコミュニケーションもすくなっているようです。この職場風土は決してよくないです。せめて週に1日は休ませてほしい。職員の悲鳴が聞こえてくる昨今です。」

年々増え続ける時間外労働時間



ブラック企業は許せない！ 労働相談の周知徹底、労働基準監督署と連携強化を！

長時間労働、サービス残業、パワーハラスメントなど違法な職場にお困りの方はいらっしゃいませんか？今、全国的に、違法な労働を押し付け、体を壊し働けなくなれば使い捨てにするブラック企業が大きな社会問題となっています。

なす議員は一般質問のなかで、劣悪な労働に悩んでいる市民に対して、労働相談の周知徹底、保障された権利を知らせる情報提供を行うとともに、労基署との連携を強めブラック企業根絶に市としても力を尽くすよう要望しました。